

取り組んだ テーマ	『教職員等の研修活動の充実に向けて』
----------------------	---------------------------

1 達成に向けた手立て

- ・研修の資料データを共有して、意見を交わしてブラッシュアップを行っていく。学校メールで共有。
- ・1年間の研修スケジュールを考える。
- ・アンケートを取る。
- ・県立高校SSWとして4人の連名でSSWだよりを発行するために4人でおたよりを考えていく。
⇒一部はエリア所属校向けのものを作成する。教職員向けでSSWの活用をしてもらえるように。



2 取組の成果と課題

成 果	課 題
・SSWだよりを発行したら、教職員のみなさんがSSWに興味を持ってくれた。 ・活用できるお金に関する制度の一覧や大学入学までのお金の準備計画のひな型をSSWで共有することで、よりブラッシュアップした資料を作成できた。 ・研修の資料を共有してブラッシュアップした。	・県立高校のSSW同士の共有は出来るが、市町SSWとの共有が難しい。 ・受講される先生の経験や集団の特性、その学校の生徒の状況や教員が課題と考えることに合わせた研修をする必要がある。 ・年間通した研修プログラムがあるとよい。 例) SSWとは→長欠生徒との関わり→進路を考える事例検討。

3 次年度に向けて

- ・各SSWが作成したお便りや関係機関一覧、研修資料等をクラウドの「文書箱」などに置いておいて、県内のSSWが必要に応じていつでも参照したり印刷したりできるようにしたい。
 - ・他SSWが行う研修に参加できるとよい。
- 【その他出た意見】
- ・協議の時間に市町教育委員会の先生方にフロアを巡回してもらえるとよかったです。
 - ・ロールプレイの研修などができたらいい。例えば、学年主任と若手担任の繋ぎ方、保護者へのバッドニュースの伝え方 等。